



企画展

「図書館だより」でみる 中央図書館のあゆみ

広島市立中央図書館は昭和49年（1974年）、浅野図書館から名称を改め、基町に開館しました。

この企画展では、開館当初から発行している館報「図書館だより」を中心に、中央図書館のこれまでのあゆみを紹介します。また、開館当時の写真や、かつて図書館で使っていた道具、現在も図書館のサービスを支える様々な図書館用品もあわせて展示します。

新館紹介 その①

瞑想の広場

～2階・自由閲覧部門～



11月号

'74 No. 1

（毎月一回1日発行）

ラテン語の「終末」をあらわすFINISという言葉は、同時に「目的」という意味を持っているという。現代を進歩と呼ぶには余りにも失ったものが大きい、近頃の終末思想のなかにも、失ったものをとりもどす何か新しい時代の胎動が予感される。

長年、「浅野図書館」という名で親しまれてきた市立図書館が、広島城の見える市の中心部に生まれかわった。このしょうしゃな白い建物には、新しい図書館の目的と機能が誘的に表現されている。その1つは、私たちの生活の必要性を越えて、人間生活を意味あらしめるもの、つまり心の充足を求める都市の内的広場である。この図書館の2階の自由閲覧部門のフロアーはすべてがそれである。



1974年

2025年

開館二周年をむかえて

内海 巖



11月号

'76 No.25

（毎月一回1日発行）

広島市立中央図書館が昭和49年10月に開館してから二周年をむかえる。昭和50年度にひきつづき入館者数、図書貸出冊数、参考業務件数、複写サービス件数および自動車文庫登録世帯数等のすべてにわたって増加の傾向は顕著となってきた。市民の関心と理解がよいよ深まった結果であるとうけとて、われらのよろこびこれにすぎものはない。

関連展示

「あの頃話題になった本

ーベストセラーでみる50年ー」

展示場所：中央図書館2階自由閲覧室A

令和7年5月3日（土・祝）～6月22日（日）

期間 令和7年 5月3日(土・祝) ～ 6月22日(日)

期間中の休館日：月曜日(5月5日を除く)、5月7日(水)、5月30日(金)

期間中の開館時間：火～金…9:00～19:00 土・日・祝日…9:00～17:00

広島市立中央図書館 2階 展示ホール 入場無料

【主催・お問い合わせ】

広島市立中央図書館 〒730-0011 広島市中区基町3番1号

TEL 082-222-5542 FAX 082-222-5545

広島市立図書館ホームページ <https://www.library.city.hiroshima.jp/>



広島市立図書館
ホームページ

